

第5期（令和元年度）

# 総会議案書

日時 令和2年1月26日（日）  
午後7時00分

場所 竹町公民館

農事組合法人 竹町農業生産組合

## 第5期 総会議案書

### 次第

1. 開会の辞
2. 代表理事挨拶
3. 総会成立宣言
4. 議長選出
5. 議事録署名人指名
6. 書記指名
7. 議事
  - 議・第1号 第5期事業年度事業報告（案）について
  - 議・第2号 第5期事業年度（令和元年度）決算・剰余金処分（案）について
  - 議・第3号 第6期事業年度（令和2年度）事業計画（案）について
  - 議・第4号 第6期事業年度（令和2年度）予算（案）について
8. その他
9. 閉会の辞

## 議・第1号 第5期事業年度（令和元年度）事業報告について

平成30年度中の7月に前組合長が逝去され、迎えた令和元年度は新たな役員体制で法人組織をいかに安定的に運営し、実績を出せるかが課題でした。おかげさまで、皆さんからの協力をおもちゃまして一年間を乗り切ることができました。ありがとうございました。

私たち農事組合法人竹町農業生産組合は、耕作可能な人材での分担制を敷いています。しかしながら、高齢化や体調不良で今年度も数名の離農者が現れ、ますます少ない人数に事業が集中し、今後どのようにすれば竹町の農地を守ることができるのか、方向性を見つけることが必要になってきました。

この問題は私たちの組合だけでなく、同じように悩んでいる組合もあるように聞いています。令和2年度は、そういった方向性を見つけるために議論する必要があります。

令和元年度の実績を振り返ると、  
水稲では、天候不順により1等比率が下がり、2等比率が上がりました。特に秋の詩ではクサビ米と呼ばれるような現象が起きました。自然相手の事業にはつきもののリスクとはいえ、まだ堤防決壊などに襲われなかっただけ良かったと考えるしかないといえます。

小麦については、結果的には小麦にとって良かった天候となり、増収となりました。

2020年度産小麦は、農林61号からびわほなみへと品種が変わり、播種も筋蒔きのみとなり、前組合長宅からトラクターと播種機をお借りし、2台で播種し、3日間で作業を終えることができました。今後も現在の分担方式を進めるとしても、今回の播種作業のように共同作業がますます必要になると考えられます。

先ほども触れましたが、新たな方向性を考える上で、一つの例になったのではないかと考えます。

大豆についても、昨年度以上の収穫となりましたが、勤めながらの栽培管理で、気象現象を見ながらの作業には限界もあったのではないかと考えられます。もう少し全体で支える体制が必要ではないかと考えられます。

蕎麦も10a当たりの収量がこれまでの最高値となりました。もし台風が来なかったらもっと収量は上がっていたと思われませんが、竜王町弓削では突風によって蕎麦が根こそぎ無くなってしまいました。そうならなかったことを良かったと考えるものの、天候不順によって、いつ竹町が被害を受けることになるのか、恐ろしい限りです。

カット野菜（キャベツ）については、早生と晩生の2種類を試みましたが、これも天候不順で全滅に近い状態になりました。今後は、違う事業の検討が必要です。

設備面では、前組合長が所有されていた農機具（トラクター関係一式）の購入を検討しましたが、諸事情により購入出来なくなりました。今後は、必要な時にお借りして作業の効率化を図る必要があると考えられます。

キャビンコンバインについては、前年度の総会で農用地利用改善組合から時価で購入することが決められていましたが、実行できていません。今総会直後にでも業者に査定をお願いし、実行が必要です。

## 第5期（令和元年度）決算概要について（総務部）

### 1. 令和元年度決算概要と過去の変遷

本年度決算と過去の変遷

（単位：千円）

事業年度	第1期 H27年度	第2期 H28年度	第3期 H29年度	第4期 H30年度	第5期 R1年度		
					実績	計画	
栽培作物	小麦	0.0反	114.1反	107.6反	114.3反	114.1反	114.1反
	水稲		3.0反	41.4反	89.8反	123.2反	123.2反
	大豆			15.9反	40.2反	63.3反	63.3反
	黒豆				5.4反	8.1反	8.1反
	ソバ			13.9反	67.5反	36.4反	36.4反
	キャベツ				1.2反	2.0反	2.0反
経営面積	0.0反	117.1反	178.6反	335.5反	421.8反	421.8反	
売上	19	803	4,208	9,445	12,396	12,613	
製造原価・管理費	438	6,281	8,737	13,398	16,259	16,566	
営業利益	-420	-5,745	-4,862	-4,366	-3,873	-3,442	
営業外収益 （補助金等）	450	6,938	8,960	11,047	12,976	11,202	
経常利益	31	1,194	4,097	6,679	9,101	7,247	
経常利益／反		10	23	20	22	17	
経営基盤強化準備金	0	0	2,200	1,500	1,500	1,500	
利益準備金	0	110	200	600	750	550	
従事分量配当	0	925	1,558	4,350	6,500	4,900	

※第3期の経営基盤強化準備金は、昨年度大型農機購入に充当済み。

#### 1. 本年度決算の概要

本年度（第5期）につきましては、ほぼ計画通りに推移し、見込んでいなかった補助金（大豆、ソバの産地交付金）が増えた分、経常利益は増加、結果的に従事分量配当も計画より増えました。また、前年比では水稲と大豆の栽培面積が増えた分、増収増益となっております。

#### 2. 決算の経過

法人としての農業生産組合が発足して以来、丸5年が経過しました。

この間の大きな流れとしましては

- 1) 栽培作物が小麦だけでなく、水稲、大豆、ソバ、キャベツと多品目となり、栽培面積は年々増加、経営規模は飛躍的に拡大。
- 2) その結果、経常利益は第2期の約120万円から770万円へと大幅に増え、従事分量配当額も順調に増加。
- 3) 内部留保としても経営基盤強化準備金と利益準備金が着実に積み上げられている。という状況です。

## 2. 作物別の収支と作柄の概要

前年度との比較

単位：千円

年 度	令和元年度			平成 30 年度		
	小麦	水稻	ソバ	小麦	水稻	ソバ
経営面積	114.05 反	123.21 反	36.44 反	114.30 反	89.75 反	67.51 反
収穫量	33,312kg	53,457kg	1,733kg	30,816kg	44,913kg	1,732kg
収穫量/10a	292kg	434kg (7.2 俵)	47.6kg	269.6kg	500kg (8.3 俵)	25.7kg
※参考：市内基準反収	274kg		49kg	274kg		49kg
売上	858	10,859	289	779	8,008	299
製造原価・管理費	5,748	8,085	530	6,252	6,362	430
営業利益	-4,889	2,615	-252	-5,473	1,646	-141
営業外収益：補助金等	8,595	441	498	8,415	200	1,090
経常利益	3,714	3,055	246	2,941	1,845	949
経常利益/反	32.6	24.8	6.8	25.7	20.6	14.1

※ソバは同一時点（12 月末）の比較で、翌年の補助金収入は入っていない。

### 《小麦》

- 1) 10a 当たりの収穫量は前年比 8.3% の増収で、市内基準反収を超える良好な結果となる。
- 2) 前年とほぼ同一面積で 2,500kg の収量増となり、数量払交付金は約 32 万円の増収となった。
- 3) その結果、経常利益も前年比 16.6% 良化という結果になる。

### 《水稻》

- 1) 初期生育は順調も、7月の「低温・寡照」、8月の「急激な高温」の影響で減収・品質低下。
- 2) 台風 10 号 (8/15) の影響で早生品種の倒伏、中生・晩生品種の不稔や穂ずれが発生した。
  - ・R 元年産出荷実績：1 等比率 7.9%、2 等比率 85.4%、3 等比率 6.6%
  - ・参考 令和元年産滋賀県作況指数 「98」、H30 年「99」、H29 年「100」(JA 情報)

### 《ソバ》

- 1) 3 年目にして基準反収(49kg/10a)に近い収量を得たが、栽培時期に台風が襲来するかどうかで収穫量が大きく変化する。今年度は台風と突風で竜王地区では大きく減収したもよう。
- 2) 蕎麦は環境こだわり作物となっており、畦畔や土手等にも除草剤が使用できず、草の管理は栽培の担当制が続く以上、今年度の栽培面積くらいが限度と思われる。
- 3) 今年度は、害虫の発生が少なく、防除の必要が無かった。”

### 《大豆》

(今年度の状況)

- 1) 播種前準備はいいスタートが切れたが、平起こし時期から天候悪く遅れ気味となる。
- 2) 播種時期も天候悪く 7 月上旬に 1 町撒けた分はそこそこの出来栄であった。

- 3) 中旬から下旬にかけて撒いた分については草も多く丈も短かった。
- 4) 刈取時期も天候悪く刈取日数が長期に渡り、湿ったまま刈ったせいか土まみれになる大豆も多かった。
- 5) A1という品種は鞘が割れにくくその点は助かった。

(次年度に向けて)

- 1) 麦刈取後の天候にもよるが土改系、元肥散布から額縁の片培土までは早めに仕上げ溝をつないで排水に努める。
- 2) 播種時期を6月末から7月上旬に設定し平起こし、播種を一気にやり切る。
- 3) 播種後、反1本くらいの溝を入れてみてはどうかと思う。
- 4) 今年为天候でも7月初旬撒きでそれなりの収穫が得られたと思うのでそれを上回る収量を上げられる可能性は高い。(肥料の量を変えてみて比較も必要か)

《黒豆》

(今年度の状況)

- 1) 大豆に先駆け黒豆の播種時期を6月末までと設定し、計画通り6/25頃迄に播種ができた。
- 2) 品種の特性上、出芽率は大豆ほど高くなく種の撒きなおしも人力が必要。  
(補植用に1列密植にして移植するのも一考か。播種後約10日で新芽が顔を出す)
- 3) 全体としては7割程度の出芽となったか。やはり雨が多く水につかる時間、日数も長く初期成育が心配されたが各圃場による保水力による差が出たようにも思う。
- 4) 畝間1メートル強、株間50～60センチ辺りがちょうどいい出来か？  
(それより密植は丈も短く鞘も少ないようだ。ただし今年の水の影響も大きいため再度、試す必要あり)
- 5) 収穫期、人力による刈取、乾燥、脱穀となるため相応の人員確保が望まれる。  
(機械刈取では品質低下が著しく、難しいと思われる)

(次年度にむけて)

- 1) 6月末までの播種を基本としてやはり排水対策を徹底したい。
- 2) 初期の雑草は除草剤のおかげもありそれなりに抑制されるが、中耕以降の雑草をいかに抑えるかの方法を考えたい。
- 3) 収穫前、11月初旬辺りに葉掻きをして年内出荷に取組みたい。(買取額が高い)

### 3. 作物別収支の比較

【参考】 作物別収支

	小麦 (R1 年産)	水稻 (R1 年産)	大豆 (H30 年産)	ソバ (H30 年産)
栽培面積	114.05 反	123.21 反	40.19 反	67.51 反
売上合計	858,087	10,858,543	197,674	288,750
材料費合計	1,518,449	3,044,280	638,962	299,646
生産経費 合計	4,096,191	5,040,755	552,568	606,975
販売・一般管理費合計	132,886	158,843	30,756	40,958
費用合計	5,747,526	8,243,878	1,222,286	947,579
営業損失	-4,889,439	2,614,665	-1,024,612	-653,669
営業外収益 (補助金等)	8,595,352	441,368	1,731,839	1,776,611
営業外費用	631	754	78	52
経常利益	3,714,311	3,055,278	707,150	894,165
経常利益/反 (円/反)	32,439	24,797	17,595	13,245

※大豆、ソバについては補助金が3月に交付されるので、H30年6月～H31年3月末の集計

- 1) 面積当たりの利益で評価すると、小麦が最も効率の良い作物と言える。
- 2) 大豆、ソバは収益率では他の作物より劣るが、数量払いの補助金が確保出来るレベルまで栽培技術が上がれば、状況は改善されるものと考えられる。
- 3) 麦跡作物は収益性と収量の安定性を見極めた上で、将来的には一本化も必要か。

議・第2号 第5期事業年度（令和元年度）決算・剰余金処分（案）について

貸借対照表

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

代表者 北川 誠次

令和 1年12月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
( 資 産 の 部 )		( 負 債 の 部 )	
I 流 動 資 産	( 30,124,200 )	I 流 動 負 債	( 8,303,581 )
金 及 び 預 金	25,970,745	買 掛 金	2,449,580
未 払 収 入 金	723,000	未 払 法 人 税 等	5,597,201
な 卸 資 産	2,230,504		256,800
出 金 積 立 金	732,931		
未 収 入 金	467,020		
II 固 定 資 産	( 1,397,851 )	II 固 定 負 債	( 5,667,499 )
有 形 固 定 資 産	( 1,297,851 )	出 資 預 り 金	880,000
機 械 及 び 装 置	1,297,851	長 期 借 入 金	1,787,499
		農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金	3,000,000
無 形 固 定 資 産	( 0 )		
		負 債 の 部 合 計	13,971,080
投 資 そ の 他 の 資 産	( 100,000 )	( 純 資 産 の 部 )	
出 資 金	100,000	I 株 主 資 本 金	( 17,550,971 )
		1. 出 資 金	9,334,000
		2. 資 本 剰 余 金	( 0 )
		3. 利 益 剰 余 金	( 8,216,971 )
		(1) 利 益 準 備 金	910,000
		(2) そ の 他 利 益 剰 余 金	( 7,306,971 )
		繰 越 利 益 剰 余 金	7,306,971
III 繰 延 資 産	( 0 )	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	( 0 )
		III 新 株 予 約 権	( 0 )
資 産 の 部 合 計	31,522,051	純 資 産 の 部 合 計	17,550,971
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	31,522,051

# 損益計算書

平成31年 1月 1日から  
令和 1年12月31日まで

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売 上 高 農 産 物 売 上	12,385,756	12,385,756	12,385,756
II 売 上 原 価 期 首 た な 卸 高 当 期 農 業 原 価 計 合 期 末 た な 卸 高 売 上 総 損 失		0 15,929,767 15,929,767 0	15,929,767 3,544,011
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 営 業 損 失		329,106	329,106 3,873,117
IV 営 業 外 収 益 受 取 配 当 金 入		736 1,000 12,974,111	12,975,847
V 営 業 外 費 用 支 払 利 息		2,143	2,143
VI 経 常 利 益 特 別 利 益			9,100,587 0
VII 特 別 損 失 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 役 員 退 任 慰 労 金		1,500,000 60,000	1,560,000
税 引 前 当 期 純 利 益			7,540,587
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		257,115	257,115
当 期 純 利 益			7,283,472
繰 越 利 益 剰 余 金 期 首 残 高			4,973,499
積 立 金 取 崩 額		0	4,973,499
利 益 剰 余 金 配 当 額		4,350,000	
利 益 準 備 金 積 立 額		600,000	4,950,000
繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高			7,306,971

## 剰余金処分案

(単位：円)

I	当期未処分利益	7,306,971
II	任意積立金取崩額	
		0
	計	7,306,971
III	利益処分額	
	利益準備金	750,000
	従事分量配当金	6,500,000
		7,250,000
IV	次期繰越利益	56,971

以上のとおり提出する。

令和 2 年 1 月 25 日

商号 農事組合法人 竹町農業生産組合

代表理事 北川 誠次



理事 船橋 雄平



理事 荒川 敏和



理事 川橋 幸己



理事 川合 良和



監査の結果、貸借対照表、損益計算書および損失処理について、いずれも適法かつ正確であることを認める。

令和 2 年 1 月 25 日

監事 荒川 雅男



監事 小西 信弘



令和元年度 竹町農業生産組合 損益計算書 (消費税抜き)

2019年12月15日

		令和元年度実績											
		総合	共通	小麦	水稻	大豆	大豆	黒豆	黒豆	ソバ	ソバ	キャベツ	キャベツ
						30年産	31年産	30年産	31年産	30年産	31年産	30年産	31年産
経営面積		421.76反		114.05反	123.21反	40.19反	63.29反	5.37反	8.14反	67.51反	36.44反	1.23反	1.97反
収穫量(本年度:水稻はくず米除く)				33,312kg	53,457kg	2,626kg	-	90kg	-	1,373kg	1,733kg	1,680kg	-
収穫量(前年度)				(30,816kg)	(45,712kg)	(538kg)	-	(86kg)	-	(450kg)	(1,373kg)	-	-
A	売上	12,385,756円		858,087円	10,858,543円	197,674円	0円	102,120円	0円	0円	288,750円	93,844円	0円
	<b>売上合計</b>	<b>12,385,756円</b>	0円	858,087円	10,858,543円	197,674円	0円	102,120円	0円	0円	288,750円	93,844円	0円
B	①種苗費	1,707,985円	0円	429,514円	1,019,139円	200,000円	0円	18,000円	0円	0円	41,333円	0円	0円
	②肥料費	2,221,288円	0円	604,405円	1,066,131円	313,148円	0円	86,167円	0円	0円	114,769円	28,390円	0円
	③農業費	1,377,184円	0円	484,531円	731,087円	125,814円	0円	16,454円	0円	0円	0円	22,188円	0円
	④諸材料費	253,376円	0円	0円	227,922円	0円	0円	315円	0円	0円	5,810円	19,329円	0円
	ア 材料費 計(①~④)	5,559,833円	0円	1,518,449円	3,044,280円	638,962円	0円	120,935円	0円	0円	161,912円	69,906円	0円
	⑤確定給与雇賃金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	⑥臨時雇用賃金(農作業標準労賃表による)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	イ 労務費 計(⑤~⑥)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	⑦動力光熱費	170,275円	173,284円	64,111円	76,634円	7,882円	9,452円	1,433円	0円	7,741円	5,335円	790円	0円
	⑧小農具備品費												
	⑨修繕費	11,360円	11,360円	4,203円	5,024円	517円	620円	94円	0円	507円	350円	52円	0円
	⑩賃借料(組員農機具使用料:支払額÷1.08)	3,677,591円	0円	900,856円	2,170,106円	186,065円	293,009円	24,861円	0円	0円	96,998円	5,694円	0円
	⑪共済掛金(作物別)	231,458円		137,645円	22,900円	0円	70,913円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	共済掛金(共通)	79,519円	79,519円	29,420円	35,167円	3,617円	4,337円	658円	0円	3,552円	2,448円	363円	0円
	⑫土改・水利費(4800円/反)	1,147,800円		551,360円	596,440円								
	⑬減価償却費	251,537円	251,537円	93,063円	111,241円	11,441円	13,720円	2,080円	0円	11,236円	7,744円	1,147円	0円
	⑭支払地代(10,000円/反)	2,391,300円	2,391,300円	1,148,730円	1,242,570円	0円	0円	0円	0円	0円			
	⑮JA施設利用費(カントリー利用料)	1,620,931円	0円	869,434円	544,707円	94,789円	0円	3,692円	0円	7,566円	0円	33,825円	(38,815円)
	⑯レンタル料(業者又は竹町農業生産組合より)	54,920円	0円	37,200円	0円	0円	0円	0円	0円	212,531円	17,720円	0円	0円
⑰リース料	454,390円	454,390円	218,424円	235,967円	0円	0円	0円	0円	0円				
⑱業務委託費(ソバ刈取代)	278,854円		41,745円							237,109円			
ウ 生産経費 計(⑦~⑱)	10,369,935円		4,096,191円	5,040,755円	304,310円	392,052円	32,817円	0円	243,134円	367,704円	41,870円	(38,815円)	
B 製造原価合計(ア~ウ)	15,929,768円	0円	5,614,640円	8,085,035円	943,272円	392,052円	153,753円	0円	243,134円	529,616円	111,777円	(38,815円)	
C 売上総利益(A-B):売上総損失	-3,544,012円	0円	-4,756,553円	2,773,507円	-745,598円	-392,052円	-51,633円	0円	-243,134円	-240,866円	-17,933円	(-38,815円)	
D	⑳研修関係費(税理士指導料312千円含む)	312,900円	312,000円	115,432円	137,980円	14,191円	17,018円	2,580円	0円	13,937円	9,605円	1,422円	0円
	㉑租税公課	16,130円	33,000円	12,209円	14,594円	1,501円	1,800円	273円	0円	1,474円	1,016円	150円	0円
	㉒雑費	76円	14,175円	5,244円	6,269円	645円	773円	117円	0円	633円	436円	65円	0円
	㉓役員手当(理事+監事)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
D 販売・一般管理費計(⑳~㉓)	329,106円	359,175円	132,886円	158,843円	16,337円	19,592円	2,970円	0円	16,045円	11,058円	1,637円	0円	
E 費用合計(B+D)	16,258,874円		5,747,526円	8,243,878円	959,609円	411,644円	156,723円	0円	259,179円	540,673円	113,414円	(0円)	
F 営業利益(A-E):営業損失	-3,873,118円	0円	-4,889,439円	2,614,665円	-761,935円	-411,644円	-54,603円	0円	-259,179円	-251,923円	-19,570円	(-38,815円)	
	畑作物の直接支払交付金(数量払)33,312kg,1等A6,760円	1,473,152円	0円	1,473,152円	0円	0円	0円	0円	0円				
	畑作物の直接支払い交付金(面積払い)2万円/10a	4,103,200円	0円	2,280,000円			1,350,000円	0円	0円	473,200円			
	水田活用の直接支払い交付金 3.5万円/10a	3,990,000円	0円	3,990,000円	0円	0円	0円	0円	0円				
	黒豆作付け奨励金	14,700円						14,700円					

	総合	共通	小麦	水稲	大豆	大豆	黒豆	黒豆	ソバ	ソバ	キャベツ	キャベツ
					30年産	31年産	30年産	31年産	30年産	31年産	30年産	31年産
保証料助成金	0円											
団地加算交付金(4860円/10a)	555,498円	0円	555,498円	0円	0円	0円	0円	0円	0円			
二毛作助成金(県)(野菜等15,820円/10a)	18,984円	0円									18,984円	
二毛作助成金(県)(大豆、黒豆14,380円/10a)	654,290円				577,171円		77,119円					
二毛作助成金(県)(ソバ14,380円/10a)	870,635円							970,650円				
土壌改良(市)(大豆 2,300円/10a)	92,230円	0円	0円	0円	92,230円	0円	0円	0円	0円			
二毛作助成金(市)(大豆、黒豆、ソバ2,000円/10a)	326,015円	0円	0円	0円	80,330円	0円	10,734円	0円	134,936円			
環境こだわり米交付金	86,800円			86,800円								
大豆共済交付金	178,308円				178,308円							
a 雑収入1(補助金)	12,363,812円	0円	8,298,650円	86,800円	928,039円	1,350,000円	102,553円	0円	1,105,586円	473,200円	18,984円	0円
利息	736円	618円	297円	321円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
出資配当金	1,000円	1,000円	481円	519円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
農機賃貸料(H30年度,R1年度ソバ農機賃出料を加算)	113,857円	333,481円	123,380円	147,480円	15,168円	18,190円	2,758円	0円	14,897円	10,267円	1,520円	0円
従事分量配当金にかかる消費税	496,442円	466,366円	172,544円	206,247円	21,212円	25,439円	3,857円	0円	20,833円	14,358円	2,126円	0円
b 雑収入2(利息+地代)	612,035円	103,230円	296,702円	354,568円	36,380円	43,629円	6,615円	0円	35,730円	24,624円	3,646円	0円
<b>G 営業外収益計(a+b)</b>	<b>12,975,847円</b>	<b>103,230円</b>	<b>8,595,352円</b>	<b>441,368円</b>	<b>964,419円</b>	<b>1,393,629円</b>	<b>109,168円</b>	<b>0円</b>	<b>1,141,316円</b>	<b>497,824円</b>	<b>22,630円</b>	<b>0円</b>
c 支払利息	2,143円	1,705円	631円	754円	78円	93円	14円	0円	76円	52円	8円	0円
d 雑損失	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
<b>H 営業外費用計(c+d)</b>	<b>2,143円</b>	<b>1,705円</b>	<b>631円</b>	<b>754円</b>	<b>78円</b>	<b>93円</b>	<b>14円</b>	<b>0円</b>	<b>76円</b>	<b>52円</b>	<b>8円</b>	<b>0円</b>
<b>I 経常利益(F+G-H):営業外損益加算</b>	<b>9,100,586円</b>	<b>9,100,586円</b>	<b>3,714,311円</b>	<b>3,055,278円</b>	<b>202,407円</b>	<b>981,892円</b>	<b>54,550円</b>	<b>0円</b>	<b>882,061円</b>	<b>245,849円</b>	<b>3,052円</b>	<b>-38,815円</b>
特別利益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
特別損失(経営基盤強化準備金)	1,560,000円											
経営基盤強化準備金	1,500,000円											
役員慰労金	60,000円											
<b>J 税引前当期利益(経常利益+特別損益)</b>	<b>7,540,586円</b>											
法人税、住民税及び事業税	257,115円											
<b>K 当期純利益</b>	<b>7,283,471円</b>											
前期繰越利益剰余金	23,499円											
<b>L 当期未処分利益剰余金</b>	<b>7,306,970円</b>											
M 利益準備金(10%)	750,000円											
O 従事分量配当(事務作業、副部長手当7万円含む)	6,500,000円	40,000円	1,348,944円	2,749,750円	594,824円	785,514円	43,640円	0円	705,649円	196,679円	35,000円	
<b>P 次期繰越利益</b>	<b>56,970円</b>											

※大豆の従事分量配当はH30年度(未払い)432,898円+R1年度161,926円=594,824円。農機使用料は200,950円(税込)を本年度支給する。黒豆は昨年度の収支はなし。

9,408,804円

9,001,747円

標準作業料金表に基づく基準労賃と調整率

基準労賃	40,000	775,225	2,265,075	基準なし				297,044	160,336	基準なし	
R1 支給労賃	40,000	1,348,944	2,749,750	594,824	785,514	43,640	0	705,649	196,679	35,000	0
H30 支給労賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	40,000	1,348,944	2,749,750	594,824	785,514	43,640	0	705,649	196,679	35,000	0
労賃/経常利益		36%	90%	80%	80%	80%	70%	80%	70%	90%	80%
調整率	1.000	1.740	1.214	1.000				2.376	1.227		

## 議・第3号 第6期事業年度（令和2年度）事業計画（案）について

今2020年度（令和2年度）は、農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の最終年度に当たります。つまり、今後5年間の新たな目標を再設定する年度となります。だんだん農業に携われる人間が減る中で、どうするかが問われています。

他の法人でも、立ち行かなくなっていて解散したくても発足から10年が経過していない、解散するなら補助金を返還せよと言われ、どうにもならなくなっている所もあると情報が入っています。

竹町もよく似た状況になっていくこともあり得ます。そうしたとき、もう一度、竹町全体の体制の見直しが必要です。どうするのがベターなのか、議論して進むべき方向を見つけましょう。

今年度の作物別面積は別表の通りとしますが、カット野菜（キャベツ）の栽培を見送り、新たな事業を模索します。いずれにせよ、個人で完了できる事業は少ないでしょうし、みんなが協力することによってのみ成り立ちます。みんなで新しい事業を立ち上げ、儲けてみんなでハワイ旅行などしましょう。

設備については、2020年度が最終年度となる経営改善計画に基づき、大型乗用管理機（ビーグル）の導入の検討と、時代の流れとして同じ機能が可能なドローンとの比較などを検討したいと考えます。

また、農用地利用改善組合所有のキャビンコンバインの購入を実行します。もし、こういった物が不要でないなら、その理由を明確にして経営改善計画を練り直します。

また、作業全体を効率的に進めるために、個人の農機具を借用したりしながら、高齢になっても関われる体制づくりを進めます。

最近の農業は、日々進化を遂げていっています。できる限り多くの人が勉強できるように声をかけていきます。勉強と実践で作物の収量アップを目指します。

## 《第6期（令和2年度） 部門別事業計画（案）》

### 【総務部】

本年度の方針は、基本的には昨年度と変えません。何故なら、やるべき項目でありながら前年度は思うように進んでいません。従ってこの一年、皆さんの協力を得ながら一歩でも前進させたいと考えています。

#### 1. 麦跡作物の方向付け

労力と採算性を見極めるために実験的にスタートした麦跡作物ですが、今年で4年目に入ります。色々と努力を重ねてもらった結果、栽培技術も上がり、収量も年々上がってきています。しかしながら、未だ数量払いの交付金を確保するところまで行っていないのが、実情です。

後ほど説明しますが、数量払い交付金を確保出来る基準収量も明確になってきました。従って今年度こそは、大豆、ソバともに目標値を見定めて数量払いの交付金を確保してもらいたいものと考えています。

ただ、元々のスタートはどちらか有利な方に、集約するということでしたので、労力と採算性に加えて、気候変動に対する安定性も評価に加えてどちらかに絞り込んではどうかと考えています。

#### 2. 中長期計画の立案

単年度の計画を何とか立てながら、日々の活動はしておりますが、やはり結果の管理（決算報告）だけで今年も終わっています。高齢化の進展とともに、後継者問題をどう克服して行くのか、5年後、10年後どう継続して行くのかといった中長期の展望が、今最も必要なのではないかと思います。

このような先の見通しについて、議論しあえる場を出来るだけ作って行きたい、その上で中長期計画に結びつけたいと考えていますので、皆さんの協力をお願いします。

#### 3. 設備投資計画の策定

毎年経営基盤強化準備金の積立を行っておりますが、何年度にどんな設備や機器を導入するのか具体的な計画はありません。法人が認定農業者として支援を受けるためには農業経営改善計画認定書に記載された改善計画を順次実施して行く必要がありますので、ここに記載された設備や機器類を中心に優先順位を付けながら、設備投資計画を具体的なものにする必要があります。

計画に当たっては、今後の栽培作物や作業を効率化する上での必要性並びに投資の採算性を見極めながら、優先順位を決定する必要があります。管理部、営農部、転作部と協同で検討を進めて参ります。

#### 4. 除草作業軽減化（カバープランツ）への取り組み

「しぜんを守る会」でも取組テーマとして取り上げていますが、耕作者の皆さんの負荷を少しでも減らせないと実験を継続しています。昨年度は、実施区域を拡大出来ませんでした。今年度は、候補地も上がって来ています。生産組合としても活動テーマの一つに取り上げ、共に推進したいと思えます。

## 【営農部】

### 第6期（2019年度）水稻の作業委託と収支計画（案）

#### 2020年度の取り組み

#### 1. 作業受託面積について

中間管理機構を通じて1927.2aを受託して8班（昨年度より2班減少）で耕作にあたります。1256.4aで水稻を栽培し、1143.7aを集団転作として取り組みます。その内670.8aを生産組合で栽培管理することとなります。

#### 2. 作業計画

- ① 特別栽培米、特にみずかがみの栽培面積の拡大に努めます。
- ② 一般米については、作業の効率や需要を考慮し適切に品種を選択します。
- ③ ここ数年天候不順が続く 2020年度も同様の状況が予想されます。天候や病害虫等の情報を正確に収集し、適切な施肥や防除等に努めます。

2020年法人耕作者・面積

	氏名	水稻（a）	転作（a）	計
1	荒川雅男班	216.6	99.3	315.9
2	奥田徹班	181.0	0.0	181.0
3	北川誠次班	23.3	0.0	23.3
4	川合良和班	157.7	9.1	166.8
5	仲川國男班	52.0	54.5	16.5
6	川橋袖子班	0.0	13.0	13.0
7	北川佐一班	35.3	86.5	121.8
8	船橋雄平班	590.5	371.2	961.7
	計	1256.4	670.8	1927.2

## 【転作部】

#### 1. 小麦栽培

品種の変更により、今までの栽培方法と異なる点が出てきました。大きくは

- ①バラ撒きから筋撒きに変更
  - ②赤カビ病防除が2回必要
- という事です。

2020年産は、1,080aの作付けです。播種作業は天候に恵まれ、計画通りの播種ができました。今後は刈取まで従来通り各耕作者の方に作業を委託することになります。

## 小麦栽培計画表（108反）

## 収入

項目	内 訳	数量	単価	合計
小麦価格	反 300Kg (5 俵) *108	32400	25	810,000
畑作物所得補償数量払い	5 俵	108	10,000	1,080,000
水田活用交付金	反 35000 円	108	35,000	3,780,000
営農継続	反 20000 円	108	20,000	2,160,000
団地加算		108	4,250	459,000
合計				8,289,000

## 支出

項目	内 訳	数量	単価	合計
種子	びわほなみ 864Kg	864	400	548,000
種子消毒	ベンレート 100 g	3	632	1,896
種子消毒	ベンレート 500 g	8	2,979	23,832
除草剤	リベレータ G 粒	180	1,991	358,380
元肥	一般高度化成 444	81	1,552	125,712
追肥・穂肥	尿素	109	1,981	215,929
実肥	硫安	82	1,081	88,642
病虫害防除	ワークアップ粉剤 DL	144	1,309	188,496
病虫害防除	ワークアップフロアブル	4	8,180	32,720
病虫害防除	チルト乳剤 25	4	3,561	14,244
カントリー使用料	300K*108 反	32400	27	874,800
農業共済				100,000
農業機械使用料				880,000
土地借用料		108	10,000	1,080,000
用水費		108	4,800	518,400
コンバインリース料				247,460
燃料代 (免税軽油)				70,000
修繕費				150,000
麦出役者傷害保険				40,000
レンタル料				50,000
雑費				40,000
作業料金		108	14,500	1,566,000
合計				7,214,511

## 2. 大豆栽培

2020年度大豆は649.3aを計画しています。麦刈取後の早期の排水対策と播種に取り組んでいく。また、一部の作業を小麦同様耕作者へ委託する方向です。

大豆計画表 (65.83 反)

	項 目	内 訳	数量	単価	合計
収入	大豆売り上げ代金	反2俵*64.93反 130俵	130	9,000	1,170,000
	営農継続	面積払 (反2万円)	64.93	20,000	1,298,600
	二毛作助成	反14000円	64.93	14,000	909,020
	合 計				2,468,600
支出	大豆種子	反5K	325	800	260,000
	ふりかけ堆肥エコ	反3袋	195	1,809	352,755
	黒ひかり 12-6-6-3	反2袋	130	3,331	433,030
	キヒゲンR 2フロアブル	種子1Kに20ml要	33	1,406	46,398
	クリアターン細粒剤	反5K 計260K 大型27袋	27	7,435	200,745
	コンバイン使用料	反5500円	64.93	5,500	357,115
	カントリー利用料	1K31円	7790	31	237,595
	農業共済				20,000
	燃料代				20,000
	作業料金		64.93	5,000	324,650
	合 計				2,252,288

## 3. 蕎麦栽培

2020年度は430.7aを栽培します。作業は船橋雄平班が中心になって行うが、夏場の草刈り作業への参加を、組合員全員に呼びかける。

蕎麦栽培計画表 (43.07 反)

	項 目	内 訳	数量	単価	合計
収入	そば売却代金	反49K収穫	2111	180	379,980
	営農継続	面積払 (反1.3万円)	43.07	13,000	559,910
	二毛作助成	反14000円	43.07	14,000	602,980
	合 計				1,542,870
支出	そば種	反8K	302	180	54,360
	元肥	こだわり元肥 (反20K)	43	3,350	144,050
	害虫薬剤	ゼンターリ顆粒水和 (反1袋)	43	1,254	53,922
	刈り取り料	反6000円	43.07	6,000	258,420
	乾燥・調整費	kg30円	2111	30	63,330
	出荷用袋		94	83	7,802
	作業料金	平耕、播種、覆土、防除他	43.07	4,000	172,280
	合 計				754,164

## 【管理部】

### 第6期 農事組合法人 竹町農業生産組合活動計画

#### ◆小麦の品種変更に伴う機器借用について

昨年度、小麦の品種変更に伴い、条蒔き耕法が必要となり、急遽機器所有者の方より借用する

＊使用后、清掃し返却しましたが、播種機に部品の欠品が判明→修理復旧

同時に、油漏れ等の有害な欠陥を確認するが、これについては問題なし

但し、数年経過の機器の為、各所に劣化を確認

[今後の借用について]

1) 今後の借用について所有者の方に依頼し了承・受諾いただく。

2) 借用に際しての取り決め

・所有者と法人、相互で使用前の機器確認を実施する。

・設備確認要綱の作成：期限→5月 総務部に提出予定

#### ◆設備管理状況

《コンバイン》

・1台 主要部の防錆処置は完了

・もう1台 ディラーより緊急部品借用が有り 年末に復旧 ー未完→5月予定

《トラクター及び付属機器》

・新機（購入後1年3ヶ月）ですので、特異な欠損はナシ

・潤滑油等の油脂類は部位別に最大使用量の一定量を確保出来ている。

#### ◆圧縮エアータンクの設置

・タンクは確保済み。但し、倉庫のスペース配分が未着手の為、装備できていません。

## 議・第4号 第6期事業年度（令和2年度）予算（案）について

第6期（令和2年度）予算計画の栽培作物としましては、小麦、水稲、大豆、ソバ、4品目となります。栽培面積は、小麦は前年よりやや減少、水稲はほぼ変わらず、ソバは6.6反増、大豆は若干減少となります。

令和2年度収支計画

単位：千円

年 度	R2年度							R1年度
	総合	小麦	水稲	大豆 R1年産	大豆 R2年産	ソバ R1年産	ソバ R2年産	総合
経営面積	454反	108反	127.6反	63.29反	60反	35.44反	43.07反	422反
収穫量	—	31,545kg	55,366kg	4,135kg	—	—	2,048kg	—
売上	13,017	813	11,246	311	0	0	341	12,386
製造原価・管理費	16,603	4,275	9084	1482	403	14	509,	16,259
営業利益	-3,586	-3,462	2,162	-1,170	-403	-14	-169	-3,873
補助金	12,133	7,906	210	1,479	1,292	486	568	12,976
経常利益	8,545	4,301	2,173	279	869	464	385	9,101
経営基盤強化準備金	1,500	—	—	—	—	—	—	1,500
従事分量配当	6,200	—	—	—	—	—	—	6,500

上の表は、予算計画表の作物別主要指標を取り出したものですが、大豆、ソバにつきましては、事業年度をまたがりますので、年間通しての収支ではありません。

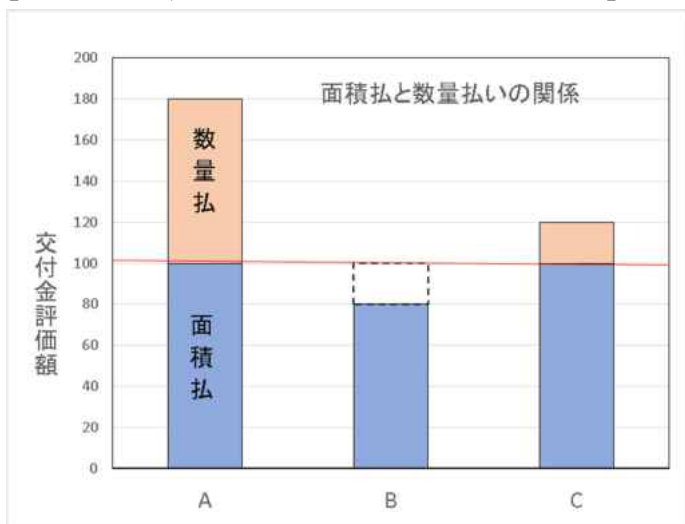
全栽培面積は昨年に比べ約30反増え、その結果売上は昨年比約60万円増の約1,300万円となる見込みです。これに対し製造原価と管理費は1660万円で営業利益は約300万円の赤字となります。ここに補助金が1200万円ほど（補助金の予測が不透明なため抑制した金額とする）入る見込みで最終の経常利益は約850万円と前年度より80万円程度の減益となる見込みです。

その結果、経営基盤強化準備金は前年度と同等の積立をした上、従事分量配当は前年度より30万円程度下がる見込みです。詳細については次ページを参照ください。

この計画には、麦の品種変更による増収は折り込んでおりませんので、目論見通り増収となれば改善の見込みがあります。

また、大豆、ソバの反収が基準収量を上回れば、それぞれ数量払いの補助金が加算され、更に増収増益となりますが、数量払いの仕組みが分かりにくい所がありますので次ページで説明します。

【数量払いの仕組みと作物別基準収量について】



畑作物の直接支払交付金は面積払と数量払に分けられ、

交付金評価額 (交付単価:円/kg×数量) が面積払 (交付単価:円/10 a ×作付面積) を越えれば、左図の数量払が交付されることになっている。

Aは麦の場合で、Bは平成30年度の大豆、ソバ、Cは令和元年度のソバに相当する。

Bの場合は交付金評価額が面積払いの金額に届いていないが、面積払いの金額は交付される。

《大豆の場合》 平成30年度産

等級	交付単価 (円/60kg)	生産量	交付金評価額
1等	9,940円	577kg	95,590円
2等	9,250円	1,163kg	179,296円
3等	8,570円	652kg	93,127円
特定加工用	7,890円	234kg	30,771円
合計	C加重平均 9111.6円	2,626kg	A 398,784円
面積払 (40.19反)			B 802,000円
数量払 = A - B			0円
平成30年度の反収			65.3kg
現在の等級レベルでの数量払交付基準 (B ÷ C × 60kg ÷ 栽培面積)			131.4kg/反以上

大豆の場合等級は左表の様に分布し、評価金額の合計額は398,784円となるが、面積払い交付額以下となる。

従って、数量払い交付金は交付されない。

現状の等級レベルはバラついているため、加重平均を求めると、9,112円が平均的な交付単価となる。現在の等級実力であるこの交付単価より面積払交付額以上の交付額を出そうとすると、131.4kg/反以上の収量を上げる事が必要となる。

《ソバの場合》 平成30年度産及び令和元年度産

	交付単価 (円/45kg)	平成30年度(67.51反)		令和元年度(36.44反)	
		生産量	交付金評価額	生産量	交付金評価額
1等	17,470円	0kg	0円	0kg	0円
2等	15,360円	1,733kg	591,360円	1,733kg	591,360円
合計		1,733kg	A 591,360円	1,733kg	591,360円
面積払			B 877,500円		473,720円
数量払 = A - B			0円		117,640円
年度別反収		25.7kg		47.6kg	
現在の等級レベルでの数量払基準 (B ÷ C × 45kg ÷ 栽培面積)		38.1kg/10a以上		38.1kg/10a以上	

ソバの場合は、平成30年度産は数量払いが交付されなかったが、令和元年度産については交付される見込み。次年度については大豆、ソバとも基準以上の収量確保を期待します。

令和2年度 竹町農業生産組合 損益計画書 (消費税抜き)

	令和2年度計画											
	総合	共通	小麦	水稻	大豆	大豆	黒豆	黒豆	ソバ	ソバ	キャベツ	キャベツ
					R1年産	R2年産	R1年産	R2年産	R1年産	R2年産	R1年産	R2年産
経営面積	454.35反		108.00反	127.61反	63.29反	60.00反	8.14反	5.83反	36.44反	43.07反	1.97反	0.00反
収穫量 (本年度: 水稻はくず米除く)			31,545kg	55,366kg	4,135kg	0kg	136kg	0kg	741kg	2,048kg	2,691kg	0kg
収穫量												
売上			812,568円	11,246,316円	311,291円	0円	154,796円	0円	0円	341,286円	150,303円	0円
<b>A 売上合計</b>	<b>13,016,561円</b>		812,568円	11,246,316円	311,291円	0円	154,796円	0円	0円	341,286円	150,303円	0円
①種苗費	1,606,869円	0円	186,545円	1,036,342円	309,228円	0円	26,789円	0円	0円	47,965円	0円	0円
②肥料費	1,992,206円	0円	117,842円	1,084,128円	484,170円	0円	128,239円	0円	0円	133,183円	44,643円	0円
③農薬費	1,278,584円	0円	281,252円	743,428円	194,526円	0円	24,488円	0円	0円	0円	34,891円	0円
④諸材料費	269,375円	0円	0円	231,770円	0円	0円	469円	0円	0円	6,742円	30,394円	0円
ア 材料費計 (①~④)	5,147,034円	0円	585,639円	3,095,668円	987,923円	0円	179,984円	0円	0円	187,891円	109,928円	0円
⑤確定給与雇賃金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円			0円	0円
⑥臨時雇用賃金 (農作業標準労賃表による)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円			0円	0円
イ 労務費計 (⑤~⑥)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑦動力光熱費	186,674円	186,674円	62,789円	87,940円	12,919円	9,198円	2,319円	0円	3,457円	6,668円	1,385円	0円
⑧小農具備品費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑨修繕費	12,465円	12,465円	4,193円	5,872円	863円	614円	155円	0円	231円	445円	92円	0円
⑩賃借料 (組合員農機具使用料: 支払額÷1.08)	3,970,262円	0円	600,000円	2,894,856円	293,009円	0円	37,685円	0円	0円	135,591円	9,120円	0円
⑪共済掛金 (作物別)	221,288円	0円	130,343円	23,718円	0円	67,227円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
共済掛金 (共通)	79,519円	79,519円	26,747円	37,460円	5,503円	3,918円	988円	0円	1,472円	2,841円	590円	0円
⑫土改・水利費 (4800円/反)	1,146,106円	0円	527,275円	618,830円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑬減価償却費	251,286円	251,286円	84,521円	118,378円	17,390円	12,381円	3,121円	0円	4,653円	8,976円	1,865円	0円
⑭支払地代 (10,000円/反)	2,387,720円	0円	1,098,490円	1,289,230円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑮JA施設利用費 (カントリー利用料)	1,760,658円	0円	905,645円	620,575円	164,198円	0円	6,156円	0円	4,492円	0円	59,593円	0円
⑯レンタル料 (業者又は竹町農業生産組合より)	517,545円	0円	40,920円	0円	0円	309,243円	0円	0円	0円	167,382円	0円	0円
⑰リース料	499,830円	499,830円	208,213円	291,616円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑱業務委託費 (ソバ刈取代)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
ウ 生産経費計 (⑦~⑱)	11,033,352円		3,689,136円	5,988,477円	493,882円	402,581円	50,423円	0円	14,305円	321,903円	72,645円	0円
<b>B 製造原価合計 (ア~ウ)</b>	<b>16,180,386円</b>	0円	4,274,775円	9,084,145円	1,481,806円	402,581円	230,407円	0円	14,305円	509,794円	182,573円	0円
<b>C 売上総利益 (A-B) : 売上総損失</b>	<b>-3,163,825円</b>	0円	-3,462,207円	2,162,172円	-1,170,514円	-402,581円	-75,611円	0円	-14,305円	-168,508円	-32,270円	0円
⑲販売費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
⑳通信費	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
㉑研修関係費 (税理士指導料312千円含む)	312,000円	312,000円	104,943円	146,980円	21,592円	15,373円	3,875円	0円	5,777円	11,145円	2,315円	0円
㉒租税公課	36,300円	36,300円	12,210円	17,101円	2,512円	1,789円	451円	0円	672円	1,297円	269円	0円
㉓雑費 (作物別)	74,175円	74,175円	24,949円	34,943円	5,133円	3,655円	921円	0円	1,373円	2,650円	550円	0円
雑費 (共通)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
<b>D 販売・一般管理費計 (⑲~㉓)</b>	<b>422,475円</b>	422,475円	142,102円	199,023円	29,238円	20,816円	5,247円	0円	7,823円	15,092円	3,135円	0円
<b>E 費用合計 (B+D)</b>	<b>16,602,860円</b>		4,416,877円	9,283,168円	1,511,043円	423,396円	235,654円	0円	22,128円	524,886円	185,708円	0円
<b>F 営業利益 (A-E) : 営業損失</b>	<b>-3,586,299円</b>	0円	-3,604,309円	1,963,148円	-1,199,752円	-423,396円	-80,858円	0円	-22,128円	-183,600円	-35,405円	0円
畑作物の直接支払交付金 (数量払) 33,312kg, 1等A6, 760円/60kg	1,395,006円	0円	1,395,006円		19	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

畑作物の直接支払い交付金（面積払い）2万円/10a	3,998,171円	0円	2,159,053円	0円	0円	1,279,823円	0円	0円	0円	559,295円	0円	0円
水田活用の直接支払い交付金 3.5万円/10a	3,778,343円	0円	3,778,343円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
黒豆作付け奨励金	22,283円	0円	0円	0円	0円	0円	22,283円	0円	0円	0円	0円	0円
保証料助成金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
団地加算交付金（4860円/10a）	487,065円	0円	487,065円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
二毛作助成金（県）（野菜等15,820円/10a）	30,405円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	30,405円	0円
二毛作助成金（県）（大豆、黒豆14,380円/10a）	1,025,811円	0円	0円	0円	908,911円	0円	116,899円	0円	0円	0円	0円	0円
二毛作助成金（県）（ソバ14,380円/10a）	426,983円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	426,983円	0円	0円	0円
土壌改良（市）（大豆 2,300円/10a）	145,241円	0円	0円	0円	145,241円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
二毛作助成金（市）（大豆、黒豆、ソバ2,000円/10a）	196,757円	0円	0円	0円	126,501円	0円	16,271円	0円	53,985円	0円	0円	0円
環境こだわり米交付金	89,900円	0円	0円	89,900円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
大豆共済交付金	280,794円	0円	0円	0円	280,794円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
a 雑収入1（補助金）	11,876,759円	0円	7,819,467円	89,900円	1,461,448円	1,279,823円	155,453円	0円	480,968円	559,295円	30,405円	0円
利息	852円	0円	477円	375円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
出資配当金	796円	0円	446円	350円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
農機賃貸料（H30年度、R1年度ソバ農機賃出料を加算）	254,420円	254,420円	85,572円	119,855円	17,608円	12,536円	3,160円	0円	4,711円	9,089円	1,888円	0円
従事分量配当金にかかる消費税益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
b 雑収入2（利息+地代）	256,068円	0円	86,495円	120,580円	17,608円	12,536円	3,160円	0円	4,711円	9,089円	1,888円	0円
<b>G 営業外収益 計（a+b）</b>	<b>12,132,827円</b>	<b>0円</b>	<b>7,905,962円</b>	<b>210,480円</b>	<b>1,479,056円</b>	<b>1,292,359円</b>	<b>158,613円</b>	<b>0円</b>	<b>485,679円</b>	<b>568,384円</b>	<b>32,293円</b>	<b>0円</b>
c 支払利息	1,705円	1,705円	782円	923円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
d 雑損失	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
<b>H 営業外費用 計（c+d）</b>	<b>1,705円</b>	<b>1,705円</b>	<b>782円</b>	<b>923円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>	<b>0円</b>
<b>I 経常利益（F+G-H）：営業外損益加算</b>	<b>8,544,823円</b>		<b>4,300,872円</b>	<b>2,172,705円</b>	<b>279,304円</b>	<b>868,963円</b>	<b>77,755円</b>	<b>0円</b>	<b>463,552円</b>	<b>384,784円</b>	<b>-3,112円</b>	<b>0円</b>
特別利益	0円											
特別損失（経営基盤強化準備金）	1,500,000円											
特別損失（特別功労金+退職慰労金）												
<b>J 税引前当期利益（経常利益+特別損益）</b>	<b>7,044,823円</b>											
法人税、住民税及び事業税	222,300円											
<b>K 当期純利益</b>	<b>6,822,523円</b>											
前期繰越利益剰余金	29,792円											
<b>L 当期末処分利益剰余金</b>	<b>6,852,315円</b>											
M 利益準備金（10%）	650,000円											
O 従事分量配当（役員報酬含む）	6,200,000円											
<b>P 次期繰越利益</b>	<b>2,315円</b>											

付表1 小麦 令和2年度栽培管理作業委託先 (農) 竹町農業生産組合 NO. 1

小字	地番	竹町基本面積		所有者	機 構 借 地	法 人 管 理	管理 委託面積	管理作業 委託先		
		基本台帳	共済面積							
		m <sup>2</sup>	a							
亀月	894	2,828	28.1	中江義雄他	○	○	266.5	荒川雅男		
日向	918	2,012	20	荒川正晴		○				
丸田	926	2,098	20.8	船橋正和	○	○				
大鹿	996	1,051	10.4	荒川敏和		○				
大鹿	997	1,412	14	荒川好一		○				
拘込	1071-2	1,092	10.8	川橋俊雄	○	○				
拘込	1073	288	2.8	仲川元治	○	○				
拘込	1074	1,667	16.5	仲川幹雄	○	○				
拘込	1077	2,048	20.3	川橋一明	○	○				
前くぼ	1103	1,466	14.5	荒川好一		○				
前くぼ	1104	2,579	22.6	仲川弥一郎		○				
前くぼ	1105	2,584	25.7	仲川菊		○				
前くぼ	1109-1	773	7.6	荒川美智子		○				
前くぼ	1109-2	700	6.9	荒川美智子		○				
古川尻	1120	1,394	13.8	仲川保雄		○				
古川尻	1121	947	9.4	大森六朗		○				
古川尻	1124	1,249	12.4	荒川好一		○				
西畑	1131	1,004	9.9	荒川正晴		○				
宮前	886	1,962	16.5	船橋いよ	△	○			135.2	小川稔雄
丸田	929	2,728	27.1	小川稔雄	△	○				
大鹿	998	1,710	17	北川誠次	△	○				
大鹿	999	1,609	16	川橋好栄	△	○				
砂原	1097	1,698	16.8	北川誠次	△	○				
クルス	1153	2,420	24	小川康子		○				
クルス	1155	1,798	17.8	小川康子		○				
前くぼ	1108	919	9.1	川合良和	○	○	9.1	川合良和		
宮前	885	380	3.7	富田正巳		○	211.5	仲川國男		
亀月	895	2,676	26.6	仲川元治		○				
亀月	902	2,201	21.8	仲川弥一郎		○				
亀月	903	3,277	32.6	仲川弥一郎		○				
社裏	910	1,614	16	富田正己		○				
丸田	927	1,746	14.3	仲川國男		○				
丸田	928	1,018	10.1	川橋俊雄	○	○				
西裏	1085	1,778	17.6	船橋清太郎	○	○				
西裏	1086	2,695	26.8	船橋清太郎	○	○				
砂原	1098	1,893	18.8	仲川國男		○				
古川尻	1122	2,335	23.2	船橋清一		○				

小字	地番	竹町基本面積		所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積	管理作業 委託先
社裏	909	1,378	13.7	川橋好栄	○	○	86.5	北川佐一
日向	919	1,048	10.4	北川佐一	○	○		
西裏	1087	2,929	29.1	北川佐一	○	○		
砂原	1099	941	9.3	小川善次	○	○		
前くぼ	1107	2,479	24	北川佐一	○	○		
宮前	882	415	4.1	川橋幸己	○	○	371.2	船橋雄平班
宮前	883	796	7.9	万里川平	○	○		
宮前	884	419	4.1	船橋しづ子	○	○		
亀月	896	1,158	11.5	船橋雄平	○	○		
亀月	897	2,017	20	中川昭三	○	○		
亀月	898	3,224	32	船橋正和	○	○		
亀月	899	3,230	32.1	富田甚弘	○	○		
亀月	900	3,235	32.1	船橋雄平	○	○		
亀月	901	1,025	10.1	船橋雄平	○	○		
亀月	904	2,266	22.5	仲川保雄	○	○		
社裏	911-1	2,141	21.3	北川仙二	○	○		
社裏	911-3	55	0.5	北川仙二	○	○		
丸田	925	956	9.5	船橋清太郎	○	○		
大鹿	995	1,318	13.1	万里川平	○	○		
拘込	1075	472	4.6	東純市	○	○		
拘込	1076	1,623	16.1	北川佐一	○	○		
西裏	1084	922	9.1	東純市	○	○		
砂原	1095	2,264	22.5	万里川平	○	○		
砂原	1096	579	5.7	万里川平	○	○		
前くぼ	1106	2,573	25.6	中川昭三	○	○		
古川尻	1118	1,469	14.6	小西信昭		○		
古川尻	1119	868	8.6	万里川平		○		
古川尻	1123	2,250	22.3	船橋康秀		○		
御屋敷	1146	2,150	21.3	仲川幸男		○		
小麦栽培管理委託面積 合計							1080.0	

付表2 水稻 令和2年度栽培管理作業委託先 農) 竹町農業生産組合 NO. 1

小字	地番	竹町基本面積		所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積 (a)	耕作者
		基本台帳	共済面積					
		m <sup>2</sup>	a					
畑中	736-1	2,904	28.8	奥田徹	○	○	181.1	奥田徹
下荒木	968	1,980	19.7	奥田徹	○	○		
草深	1023	3,221	32	奥田徹	○	○		
草深	1024	3,197	31.8	奥田徹	○	○		
畑ヶ中	1051	1,241	12.3	奥田徹	○	○		
畑ヶ中	1054	3,235	32.1	奥田徹	○	○		
北裏	1059	1,533	15.2	奥田徹	○	○		
北裏	1060	922	9.1	富田甚弘	○	○		
下荒木	970-1	2,137	21.2	川橋俊雄	○	○	216.6	荒川雅男
下荒木	970-2	63	0.6	川橋俊雄	○	○		
女夫輪	983	3,229	32.1	川橋一明	○	○		
女夫輪	984	3,216	31.9	仲川保雄	○	○		
草深	1011	1,938	19.2	奥正信	○	○		
草深	1012	1,643	16.3	奥正信	○	○		
草深	1013	3,361	33.4	仲川保雄	○	○		
野瀬	1040	3,107	30.9	川橋俊雄	○	○		
野瀬	1041	3,121	31	小西信昭	○	○	157.7	川合良和
丸田	930-1	2,136	21.2	川合良和	○	○		
丸田	930-2	234	2.3	川合良和	○	○		
下荒木	969	1,840	18.3	川合良和	○	○		
女夫輪	985	3,188	31.7	川合良和	○	○		
草深	1017	3,301	32.8	川合良和	○	○		
草深	1025	3,171	31.5	川合良和	○	○		
北裏	1064	2,007	19.9	川合良和	○	○		
下荒木	967	2,128	21.1	富田甚弘	○	○	71.7	仲川國男
女夫輪	990	3,109	30.9	富田甚弘	○	○		
拘込	1070	1,986	19.7	川橋俊雄	○	○		
野瀬	1046	3,047	30.3	北川佐一	○	○	35.3	北川佐一
北裏	1062	512	5	小川善次	○	○		
下荒木	973-1	2,351	23.3	北川誠次	○	○	23.3	北川誠次
女夫輪	982	3,100	30.8	仲川幹雄	○	○	590.5 ※()は 加工米	船橋雄平班
白地地域	352	373	(3.7)	船橋雄平	○	○		
中音城寺	690	1,474	14.6	仲川菊	○	○		
中音城寺	691	2,303	22.9	仲川弥一郎	○	○		
上荒木	936	1,378	13.7	船橋清太郎	○	○		
上荒木	937	876	8.7	仲川保雄	○	○		
上荒木	940	1,854	18.4	仲川弥一郎	○	○		
上荒木	943	2,254	22.4	船橋雄平	○	○		

小字	地番	竹町基本面積		所有者	機構 借地	法人 管理	管理 委託面積	耕作者
上荒木	948	2,889	28.7	中川昭三	○	○	590.5	船橋雄平班
上荒木	949	2,750	27.3	仲川保雄	○	○		
下荒木	961	2,937	29.2	小川康子	○	○		
下荒木	965	1,545	15.3	仲川弥一郎	○	○		
下荒木	966	709	7	川橋幸己	○	○		
女夫輪	989	3,135	31.1	船橋雄平	○	○		
女夫輪	992	3,077	30.6	船橋正和	○	○		
女夫輪	993	3,037	30.2	小川康子	○	○		
女夫輪	994	3,277	32.6	中江義雄他	○	○		
草深	1020	3,206	31.8	東純市	○	○		
草深	1021	1,717	17	仲川菊	○	○		
草深	1022	1,377	13.7	仲川幸男	○	○		
草深	1026	920	9.1	船橋しづ子	○	○		
草深	1027	1,914	19	荒川敏和	○	○		
野瀬	1038	2,030	20.1	船橋康秀	○	○		
畑ケ中	1055	2,950	29.3	万里川平	○	○		
北裏	1065	1,855	18.4	川橋幸己	○	○		
新替町	1525	1,130	11.2	川橋俊雄	○	○		
新替町	1526	177	1.7	川橋俊雄	○	○		
新替町	1528	1,001	9.9	川橋俊雄	○	○		
新替町	1529	1,174	11.6	川橋幸己	○	○		
新替町	1530	3,446	34.2	川橋幸己	○	○		

付表3 農業生産組合管理の全圃場と管理作業委託先

	管理作業委託先	台帳面積	共済面積	水稻	小麦	合計
1	小川稔雄	13,925	135.2	0.0	135.2	135.2
2	荒川雅男	49,007	483.1	216.6	266.5	483.1
3	奥田 徹	18,233	181.1	181.1	0.0	181.1
4	川合良和	16,796	166.8	157.7	9.1	166.8
5	仲川國男	28,846	283.2	71.7	211.5	283.2
6	北川佐一	12,334	121.8	35.3	86.5	121.8
7	北川誠次	2,351	23.3	23.3	0.0	23.3
8	船橋雄平班	97,290	961.7	590.5	371.2	961.7
	合計	238,782	2356.2	1276.2	1080.0	2356.2

※これ以外に加工米で3.7a有り。

付表4 部外秘 取扱注意 令和2年度竹町水田作付基本台帳 令和2年1月1日 No.1

※機構借地 ○：法人 △：認定

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和2年度栽培面積 (a)			
								稲作	麦作	大豆	ソバ
白地地域	46-1	1,213	7.7	仲川國男	船橋紀雄			(7.7)	加工米		
白地地域	352	373	3.7	船橋雄平班	船橋雄平	○	○	(3.7)	加工米		
中音城寺	690	1,474	14.6	船橋雄平班	仲川菊	○	○	14.6			
中音城寺	691	2,303	22.9	船橋雄平班	仲川弥一郎	○	○	22.9			
中音城寺	693	1,940	19.3	小川稔雄	小西信弘	△		19.3			
畑中	736-1	2,904	28.8	奥田徹	奥田徹	○	○	28.8			
畑中	738-1	1,341	13.3	仲川國男	富田正己			13.3			
宮前	882	415	4.1	船橋雄平班	川橋幸己	○	○		4.1		4.1
宮前	883	796	7.9	船橋雄平班	万里川平	○	○		7.9		7.9
宮前	884	419	4.1	船橋雄平班	船橋しづ子	○	○		4.1		4.1
宮前	885	380	3.7	仲川國男	富田正己		○		3.7		3.7
宮前	886	1,962	19.5	小川稔雄	船橋いよ	△	○	苗代 3.0	16.5		19.5
亀月	894	2,828	28.1	荒川雅男	中江義雄他	○	○		28.1		28.1
亀月	895	2,676	26.6	仲川國男	仲川元治		○		26.6		26.6
亀月	896	1,158	11.5	船橋雄平班	船橋雄平	○	○		11.5		11.5
亀月	897	2,017	20	船橋雄平班	中川昭三	○	○		20.0		20.0
亀月	898	3,224	32	船橋雄平班	船橋正和	○	○		32.0		32.0
亀月	899	3,230	32.1	船橋雄平班	富田甚弘	○	○		32.1		32.1
亀月	900	3,235	32.1	船橋雄平班	船橋雄平	○	○		32.1		32.1
亀月	901	1,025	10.1	船橋雄平班	船橋雄平	○	○		10.1		10.1
亀月	902	2,201	21.8	仲川國男	仲川弥一郎		○		21.8		21.8
亀月	903	3,277	32.6	仲川國男	仲川弥一郎		○		32.6		32.6
亀月	904	2,266	22.5	船橋雄平班	仲川保雄	○	○		22.5		22.5
社裏	909	1,378	13.7	北川佐一	川橋好栄	○	○		13.7		13.7
社裏	910	1,614	16	仲川國男	富田正己		○		16.0		16.0
社裏	911-1	2,141	21.3	船橋雄平班	北川仙二	○	○		21.3		21.3
社裏	911-3	55	0.5	船橋雄平班	北川仙二	○	○		0.5		0.5
日向	918	2,012	20	荒川雅男	荒川正晴		○		20.0	20.0	
日向	919	1,048	10.4	北川佐一	北川佐一	○	○		10.4	10.4	
丸田	925	956	9.5	船橋雄平班	船橋清太郎	○	○		9.5	9.5	
丸田	926	2,098	20.8	荒川雅男	船橋正和	○	○		20.8	20.8	
丸田	927	1,746	17.3	仲川國男	仲川國男		○		14.3	17.3	
丸田	928	1,018	10.1	仲川國男	川橋俊雄	○	○		10.1	10.1	
丸田	929	2,728	27.1	小川稔雄	小川稔雄	△	○		27.1	27.1	
丸田	930-1	2,136	21.2	川合良和	川合良和	○	○	21.2			
丸田	930-2	234	2.3	川合良和	川合良和	○	○	2.3			

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和2年度栽培面積 (a)			
								稲作	麦作	大豆	ソバ
上荒木	936	1,378	13.7	船橋雄平班	船橋清太郎	○	○	13.7			
上荒木	937	876	8.7	船橋雄平班	仲川保雄	○	○	8.7			
上荒木	938	2,319	23	仲川國男	船橋清一			23.0			
上荒木	940	1,854	18.4	船橋雄平班	仲川弥一郎	○	○	18.4			
上荒木	941	1,577	15.6	仲川國男	富田正己			15.6			
上荒木	942	1,018	10.1	仲川國男	仲川國男			10.1			
上荒木	943	2,254	22.4	船橋雄平班	船橋雄平	○	○	22.4			
上荒木	946	1,576	15.6	荒川雅男	大森六朗			15.6			
上荒木	947	1,440	14.3	荒川雅男	小川康子			14.3			
上荒木	948	2,889	28.7	船橋雄平班	中川昭三	○	○	28.7			
上荒木	949	2,750	27.3	船橋雄平班	仲川保雄	○	○	27.3			
上荒木	950	2,802	27.8	小川稔雄	荒川敏和	△		27.8			
上荒木	951	1,190	11.8	小川稔雄	小川稔雄	△		11.8			
下荒木	958	2,374	23.6	荒川雅男	荒川正晴			23.6			
下荒木	960	3,065	30.4	小川稔雄	仲川弥一郎	△		30.4			
下荒木	961	2,937	29.2	船橋雄平班	小川康子	○	○	29.2			
下荒木	962	2,975	29.6	仲川國男	富田甚弘			29.6			
下荒木	963	2,521	25	仲川國男	船橋清一			25.0			
下荒木	965	1,545	15.3	船橋雄平班	仲川弥一郎	○	○	15.3			
下荒木	966	709	7	船橋雄平班	川橋幸己	○	○	7.0			
下荒木	967	2,128	21.1	仲川國男	富田甚弘	○	○	21.1			
下荒木	968	1,980	19.7	奥田徹班	奥田徹	○	○	19.7			
下荒木	969	1,840	18.3	川合良和	川合良和	○	○	18.3			
下荒木	970-1	2,137	21.2	荒川雅男	川橋俊雄	○	○	21.2			
下荒木	970-2	63	0.6	荒川雅男	川橋俊雄	○	○	0.6			
下荒木	971	851	8.4	荒川雅男	荒川好一			8.4			
下荒木	972	2,805	27.9	荒川雅男	高岡久美子			27.9			
下荒木	973-1	2,351	23.3	北川誠次	北川誠次	○	○	23.3			
女夫輪	982	3,100	30.8	船橋雄平	仲川幹雄	○	○	30.8			
女夫輪	983	3,229	32.1	荒川雅男	川橋一明	○	○	32.1			
押見	984	2,901	28.8	小川稔雄	中路亀之助	△		(28.8)	加工米		
女夫輪	984	3,216	31.9	荒川雅男	仲川保雄	○	○	31.9			
女夫輪	985	3,188	31.7	川合良和	川合良和	○	○	31.7			
女夫輪	987	1,225	12.1	荒川雅男	大森六朗			12.1			
女夫輪	988	3,089	30.7	荒川雅男	荒川好一			30.7			
女夫輪	989	3,135	31.1	船橋雄平班	船橋雄平	○	○	31.1			
女夫輪	990	3,109	30.9	仲川國男	富田甚弘	○	○	30.9			
女夫輪	991	3,080	30.6	荒川雅男	高岡久美子			30.6			

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構借地	法人管理	令和2年度栽培面積 (a)			
								稲作	麦作	大豆	ソバ
女夫輪	992	3,077	30.6	船橋雄平班	船橋正和	○	○	30.6			
女夫輪	993	3,037	30.2	船橋雄平班	小川康子	○	○	30.2			
女夫輪	994	3,277	32.6	船橋雄平班	中江義雄他	○	○	32.6			
大鹿	995	1,318	13.1	船橋雄平班	万里川平	○	○		13.1		13.1
女夫輪	995	1,591	15.8	小川稔雄	船橋いよ	△		15.8			
大鹿	996	1,051	10.4	荒川雅男	荒川敏和		○		10.4		10.4
大鹿	997	1,412	14	荒川雅男	荒川好一		○		14.0		14.0
大鹿	998	1,710	17	小川稔雄	北川誠次	△	○		17.0		17.0
大鹿	999	1,609	16	小川稔雄	川橋好栄	△	○		16.0		16.0
草深	1011	1,938	19.2	荒川雅男	奥正信	○	○	19.2			
草深	1012	1,643	16.3	荒川雅男	奥正信	○	○	16.3			
草深	1013	3,361	33.4	荒川雅男	仲川保雄	○	○	33.4			
草深	1014	3,340	33.2	小川稔雄	北川誠次	△		33.2			
草深	1015	1,629	16.2	荒川雅男	仲川弥一郎			16.2			
草深	1016	1,700	16.9	小川稔雄	小川富造	△		16.9			
草深	1017	3,301	32.8	川合良和	川合良和	○	○	32.8			
草深	1018	3,233	32.1	荒川雅男	大森六朗			32.1			
草深	1020	3,206	31.8	船橋雄平班	東純市	○	○	31.8			
草深	1021	1,717	17	船橋雄平班	仲川菊	○	○	17.0			
草深	1022	1,377	13.7	船橋雄平班	仲川幸男	○	○	13.7			
草深	1023	3,221	32	奥田徹	奥田徹	○	○	32.0			
草深	1024	3,197	31.8	奥田徹	奥田徹	○	○	31.8			
草深	1025	3,171	31.5	川合良和	川合良和	○	○	31.5			
草深	1026	920	9.1	船橋雄平班	船橋しづ子	○	○	9.1			
草深	1027	1,914	19	船橋雄平班	荒川敏和	○	○	19.0			
野瀬	1038	2,030	20.1	船橋雄平班	船橋康秀	○	○	20.1			
野瀬	1040	3,107	30.9	荒川雅男	川橋俊雄	○	○	30.9			
野瀬	1041	3,121	31	荒川雅男	小西信昭	○	○	31.0			
野瀬	1042	3,113	30.9	小川稔雄	小川稔雄	△		30.9			
野瀬	1043	1,853	18.4	小川稔雄	富田甚弘	△		18.4			
野瀬	1044	1,309	13	小川稔雄	小川富造	△		13.0			
野瀬	1045	3,141	31.2	小川稔雄	仲川幹雄	△		31.2			
野瀬	1046	3,047	30.3	北川佐一	北川佐一	○	○	30.3			
畑ケ中	1050	2,165	21.5	荒川雅男	高岡久美子			21.5			
畑ケ中	1051	1,241	12.3	奥田徹	奥田徹	○	○	12.3			
畑ケ中	1052	3,238	32.2	荒川雅男	仲川幸男			32.2			
畑ケ中	1053	3,237	32.2	荒川雅男	大森六朗			32.2			

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者		機構	令和2年度栽培面積 (a)			
								稲作	麦作	大豆	ソバ
畑ケ中	1054	3,235	32.1	奥田徹	奥田徹	○	○	32.1			
畑ケ中	1055	2,950	29.3	船橋雄平班	万里川平	○	○	29.3			
北裏	1059	1,533	15.2	川橋俊雄	奥田徹	○	○	15.2			
北裏	1060	922	9.1	川橋俊雄	富田甚弘	○	○	9.1			
北裏	1061	1,970	19.6	小川稔雄	高岡久美子	△		19.6			
北裏	1062	512	5	北川佐一	小川善次	○	○	5.0			
北裏	1063	2,240	22.2	荒川雅男	仲川菊			22.2			
北裏	1064	2,007	19.9	川合良和	川合良和	○	○	19.9			
北裏	1065	1,855	18.4	船橋雄平班	川橋幸己	○	○	18.4			
拘込	1070	1,986	19.7	仲川國男	川橋俊雄	○	○	19.7			
拘込	1071-1	1,307	13	川橋袖子	川橋俊雄	○	○		(13)		
拘込	1071-2	1,092	10.8	荒川雅男	川橋俊雄	○	○		10.8	10.8	
拘込	1073	288	2.8	荒川雅男	仲川元治	○	○		2.8	2.8	
拘込	1074	1,667	16.5	荒川雅男	仲川幹雄	○	○		16.5	16.5	
拘込	1075	472	4.6	船橋雄平班	東純市	○	○		4.6	4.6	
拘込	1076	1,623	16.1	船橋雄平班	北川佐一	○	○		16.1	16.1	
拘込	1077	2,048	20.3	荒川雅男	川橋一明	○	○		20.3	20.3	
西裏	1084	922	9.1	船橋雄平班	東純市	○	○		9.1	9.1	
西裏	1085	1,778	17.6	仲川國男	船橋清太郎	○	○		17.6	17.6	
西裏	1086	2,695	26.8	仲川國男	船橋清太郎	○	○		26.8	26.8	
西裏	1087	2,929	29.1	北川佐一	北川佐一	○	○		29.1	29.1	
砂原	1095	2,264	22.5	船橋雄平班	万里川平	○	○		22.5	22.5	
砂原	1096	579	5.7	船橋雄平班	万里川平	○	○		5.7	5.7	
砂原	1097	1,698	16.8	小川稔雄	北川誠次	△	○		16.8	16.8	
砂原	1098	1,893	18.8	仲川國男	仲川國男		○		18.8	18.8	
砂原	1099	941	9.3	北川佐一	小川善次	○	○		9.3	9.3	
前くぼ	1103	1,466	14.5	荒川雅男	荒川好一		○		14.5	14.5	
前くぼ	1104	2,579	25.6	荒川雅男	仲川弥一郎		○		22.6	25.6	
前くぼ	1105	2,584	25.7	荒川雅男	仲川菊		○		25.7	25.7	
前くぼ	1106	2,573	25.6	船橋雄平班	中川昭三	○	○		25.6	25.6	
前くぼ	1107	2,479	24	北川佐一	北川佐一	○	○		24.0	24.0	
前くぼ	1108	919	9.1	川合良和	川合良和	○	○		9.1	9.1	
前くぼ	1109-1	773	7.6	荒川雅男	荒川美智子		○		7.6	7.6	
前くぼ	1109-2	700	6.9	荒川雅男	荒川美智子		○		6.9	6.9	
古川尻	1118	1,469	14.6	船橋雄平班	小西信昭		○		14.6	14.6	
古川尻	1119	868	8.6	船橋雄平班	万里川平		○		8.6	8.6	
古川尻	1120	1,394	13.8	荒川雅男	仲川保雄		○		13.8	13.8	

小字	地番	台帳面積 m <sup>2</sup>	共済面積 a	耕作者	所有者	機構	令和2年度栽培面積 (a)			
							稲作	麦作	大豆	ソバ
古川尻	1121	947	9.4	荒川雅男	大森六朗	○		9.4	9.4	
古川尻	1122	2,335	23.2	仲川國男	船橋清一	○		23.2	23.2	
古川尻	1123	2,250	22.3	船橋雄平班	船橋康秀	○		22.3	22.3	
古川尻	1124	1,249	12.4	荒川雅男	荒川好一	○		12.4	12.4	
西畑	1131	1,004	9.9	荒川雅男	荒川正晴	○		9.9	9.9	
御屋敷	1146	2,150	21.3	船橋雄平班	仲川幸男	○		21.3	21.3	
クルス	1153	2,420	24	小川稔雄	小川康子	○		24.0	24.0	
クルス	1155	1,798	17.8	小川稔雄	小川康子	○		17.8	17.8	
新替町	1524	1,131	11.2	荒川雅男	仲川元治		11.2			
新替町	1525	1,130	11.2	船橋雄平班	川橋俊雄	○ ○	11.2			
新替町	1526	177	1.7	船橋雄平班	川橋俊雄	○ ○	1.7			
新替町	1528	1,001	9.9	船橋雄平班	川橋俊雄	○ ○	9.9			
新替町	1529	1,174	11.6	船橋雄平班	川橋幸己	○ ○	11.6			
新替町	1530	3,446	34.2	船橋雄平班	川橋幸己	○ ○	34.2			
作物別栽培面積 合計 (a)							1991.8	1080.0	658.3	430.7

※篠原商店管理分は除外

付表5 竹町全圃場の作物別・管理者別区分

	中間管理機構 からの借受農地※	個人農地	合計
水 稲	1,544.4 a	447.4 a	1,991.8 a
加工米	32.5a	7.7a	40.2a
小 麦	647.2a	432.8a	1,080.0a
苗代・野菜	16.0a	6.0a	22.0a
合計	2,240.1 a	893.9 a	3,134.0 a
構成比	71.5%	28.5%	100.0%

※中間管理機構からの借受農地には認定農業者分も含む。

付表6 作物別管理区分

	法人管理	個人管理	総 計
水 稲	1276.1 a	715.7 a	1991.8 a
加工米	32.5a	7.7a	40.2a
小 麦	1080.0 a	—	1080.0 a
大 豆・黒豆	658.3a	—	658.3
ソ バ	430.7 a	—	430.7 a
苗代・野 菜	—	22.0a	22.0 a
合計	3,582.7 a	640.3 a	4,223 a
構成比	84.8%	15.2%	100.0%